



## フレーム・プレート支持器具製品・取り付け規定

目的) JBCF は、JBCF の開催するロード競技では、フレーム・プレートの視認性を高め、迅速かつ正確に審判するために、以下の項目を規定する。

フレームプレートには、直径5mmの穴がピッチ20mmで2箇所あけられている、この穴を使い、シートピラー後部と後タイヤ上部の空間に器具で、プレート文字列を水平に固定する。

- ①フレーム後部、及びシートピラー後部に、フレーム・プレート支持器具の取付が可能なること。
- ②フレーム・プレートの取付は他の規定項目を遵守し、プレートの文列が可能な限り水平に取り付ける。
- ③後輪タイヤ上部とは走行振動によって、接触しない隙間を有すること。
- ④フレーム・プレートはフレーム前三角中心面(前三角各パイプの中心線が構成する面)と平行なること。
- ⑤走行時フレーム・プレートが、ずれない構造であること、JBCF フレーム・プレートにはあけられた2個の穴で固定されること。
- ⑥フレーム・プレートの取付構造は、脱着時の繰り返し支持器具ねじ締めによって、プレートの圧縮変形、破損などを容易に起さないこと。
- ⑦支持器具が後ろブレーキ軸に取り付ける方式では、器具の取り付け部の肉厚は、ブレーキ体の固定性能が低下しない肉厚とする(板厚は1.4mm以下推奨)。
- ⑧取付器具のフレーム・プレートを取付ける機構は、工具レスが望ましい。
- ⑨サドルに直接フレーム・プレートは取り付けない事、ただし身体形態上の理由により規定の通り取り付けられない競技者は、ライセンスコントロール時にコミッセルに申告する。

注) フレーム・プレート文字列を水平にする為、ブレーキ軸取付部分の器具を曲げて角度調整しなければならない場合には、曲げ部内側にR当て物等をしてR曲げすること、曲げ部に角を立てないようにして強度劣化を防ぐ。